

# のぼさんとあそぼ秋祭り

## 一 正岡子規 誕生祭

慶応3(1867)年9月17日(新暦10月14日)は正岡子規(のぼさん)の誕生日です。145回目の誕生日を一緒に祝いましょう。

■子規さんの誕生日会席膳を  
楽しむ会

「仰臥漫録」に残された会席膳のお品書きを基にメニューを再現します。

【日時】10月13日(土)12時30分～14時30分(受け付け12時～)

【場所】道後温泉ふなや(道後湯之町)松の間

【料金】4000円(入浴付き)  
【申し込み】10月10日(水)までに、直接または電話、ファク

スで、住所、氏名、参加人数を、(教子規記念博物館(道後公園)へ)

■ちびっここのぼさんわいわいパレード

子規の母校・番町小学校の児童が、のぼさんに扮して10月14日(日)にパレードします。

【行程】正宗寺9時発→松山市駅9時17分発坊っちゃん列車乗車→道後温泉駅9時33分着→子規記念博物館10時10分到着

■誕生祝い餅つき

先着100人に餅を振る舞います。

【日時・場所】10月14日(日)10時～10時30分。子規記念博物館正面玄関

第30回子規顕彰全国短歌大会  
【日時・場所】10月28日(日)10時～15時。子規記念博物館4階講堂



ちびっここのぼさんらが餅つき

【内容】「塔」選者・栗木京子さんによる講演「闘病と短歌」、募集作品の表彰、歌評

お問い合わせは、教子規記念博物館 ☎9315566・FAX 9343416へ



## 第51回愛媛マラソン ボランティア募集

11/30 必着

【日時・内容】平成25年2月9日(土)10～19時II大会前日の活動(参加者受け付けなど)、2月10日(日)6～18時II大会当日の活動(会場内での誘導・コー

ス設営・交通規制補助など)  
【対象】平成25年1月に開催のボランティア事前説明会に参加できる、小学5年生以上(中学生以下は保護者同伴)  
【定員】2000人程度(先着順)▼スタッフジャンパーと弁当を支給。事前説明会と大会当日の交通費は自己負担  
【申し込み】11月30日(金)必着までに、郵送またはファクス、eメールで申込書(市役所本館1階市政コーナーやホームページへ)  
http://www.ehimemarathon.jp/に10月1日から設置に必要事項を書いて、〒7908510 南海放送内愛媛マラソン実行委員会事務局 @marathon@nbs.co.jpへ

お問い合わせは、愛媛マラソン実行委員会事務局 ☎91584600・FAX 91526888へ

## 「東垣生市民農園」利用者募集

12/7 必着

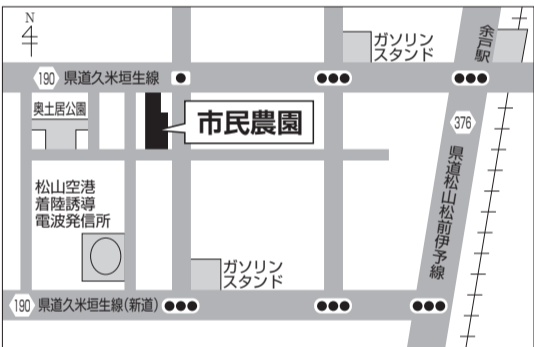
平成25年4月からの東垣生市民農園利用者を募集します。農業体験を通じて自然と触れ合ってみませんか。

【場所】下記のとおり

【貸付区画面積・数】①一般区画(約20平方メートル)36区画②車いす使用者区画(約1.5平方メートル)2区画

※応募多数の場合は抽選  
【貸付期間】平成25年4月1日～平成27年2月28日

【対象】市内在住の人  
【料金】①2万円②15000円  
【申し込み】12月7日(金)必着までに、直接または郵送で申込書(空港港湾課(市役所本館6階)・市ホームページにあり)を〒7908571 空港港湾課へ



※申し込みは1世帯1枚まで。抽選結果を12月下旬に通知

お問い合わせは、空港港湾課 ☎9486328・FAX 9341805へ

## 新副市長に 遠藤美武氏 選任

任期 9月7日から4年

稲葉輝二前副市長の辞任に伴い空席となっていた副市長に、遠藤美武氏が選任されました。



遠藤 美武副市長

### 遠藤副市長の略歴

昭和49年市役所入所。産業経済部長、理財部長などを歴任。平成23年6月から本年6月まで(社)松山市シルバー人材センター常務理事。61歳

## 難波地区 タウンミーティング No.29

8月29日開催・難波地域活性化センター・参加者52人

### 地区の方の声

・いよかんやキウイフルーツ、ブルーベリーなどの産地で、

農業が盛んです  
・難波小学校のグラウンドを芝生化してほしい  
・地域の活性化として松山市街地から波妻の鼻や庄の水辺公園辺りでサイクリング大会を開催してほしい  
・指定の避難場所が遠いので、近くの北条スポーツセンターを避難場所にしてほしい  
※抜粋、要約しています。詳細は市ホームページに掲載します



地区の魅力を話す参加者

### 参加者募集

第32回II味酒地区

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎9486383・FAX 9343157へ

【日時】11月8日(木)19時～20時30分  
【場所】味酒公民館(松前町五丁目)3階集会所  
【対象】味酒地区に在住または通勤・通学している人  
【定員】80人程度  
【申し込み】10月15日(月)消印有効)までに、直接または郵送、ファクス、eメールで参加申込書(市民参画まちづくり課(市役所本館9階)・味酒公民館・市ホームページにあり)に住所、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先(学校名)、市長と話したいことを書いて、〒7908571 市民参画まちづくり課 @zichi@city.matsuyama.ehime.jp または味酒公民館へ

## 「誇れる」地域の宝 難波編 ~まちのいいところ~



腰折山(左)と恵良山(右)

市北部に位置し、人口2057人・773世帯(9月1日現在の難波地区)。市内中心部から国道196号線を北へ進むと前方に二つの山が見えてきます。東側が恵良山、西側が腰折山で、どちらも難波小学校の校歌にうたわれ、地域のランドマークとなつています。恵良山には河野一族が築いた恵良城跡があり、山頂からは360度のパノラマが楽しめます。標高21

4以上の腰折山は、国の天然記念物に指定されているエヒメアマメ自生南限地帯として有名で、エヒメアマメ保存会の皆さんが中心となつて保存活動に取り組んでいます。毎年4月にはきれいな紫色の花が咲き、公民館では見学会を開催しています。地区にある市内唯一の道の駅「風早の郷風和里」には多くの人が訪れ、その前の長浜海岸は砂浜や遊歩道などが整備され、夏には海水浴客でにぎわいます。また陸上競技場や球技場、体育館などが整備された北条スポーツセンターでは、多くの人がスポーツを楽しんでいます。俳人・小林一茶は、寛



長浜海岸

政7(1795)年にこの地を訪れ、西明寺(現最明寺)住職であった茶来を訪ねますが、茶来は既に亡くなつており、宿も断られ、途方に暮れた一茶は、近くの高橋邸で一泊し翌日、八反地へ、そして松山へ向かったといわれています。境内には一茶の像と句碑が建てられ、一茶が歩いた道は「一茶の道」として地域に愛されています。